

日本顕微鏡学会

その場観察研究部会 第1回 (2016年) 研究討論会

～テーマ：その場観察技術と応用研究の新領域開拓～

日時：2016年11月4日（金曜日）、13：00～17：00

会場：九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所（I2CNER）

第1研究棟1階 I2CNER ホール

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 <http://i2cner.kyushu-u.ac.jp/ja/>

プログラム

13：00～13：10 歓迎のご挨拶

九州大学工学研究院教授・次世代燃料電池産学連携研究センター長
佐々木 一成

13：10～13：20 代表者趣旨説明

JFCC 川崎 忠寛

13：20～14：00

【基調講演】その場 TEM 観察技術開発の半世紀

～案ずるより産むが易し、動けば何かがみえてくる～

山梨大学 上野 武夫

14：00～14：30

抵抗変化メモリの動作解析に向けた TEM その場計測

北海道大学 有田 正志

14：30～15：00

ナノポーラス金属触媒のその場 TEM 観察と触媒起源

東北大学 藤田 武志

15：00～15：30

イオン液体を利用したその場電子顕微鏡観察法

大阪大学 津田 哲哉

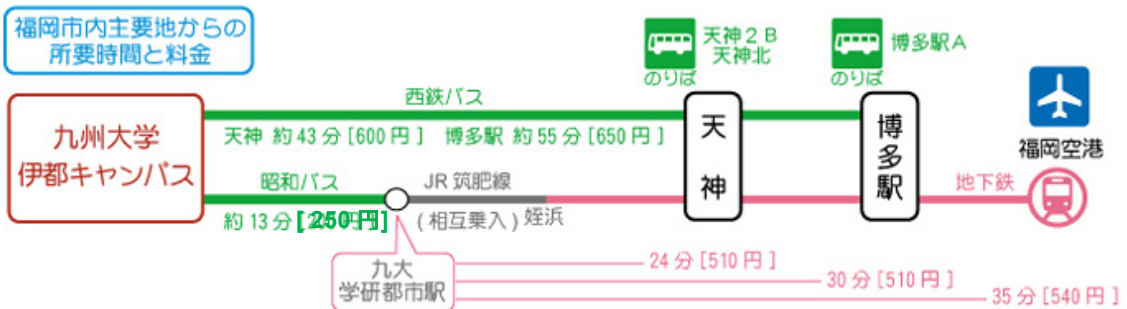
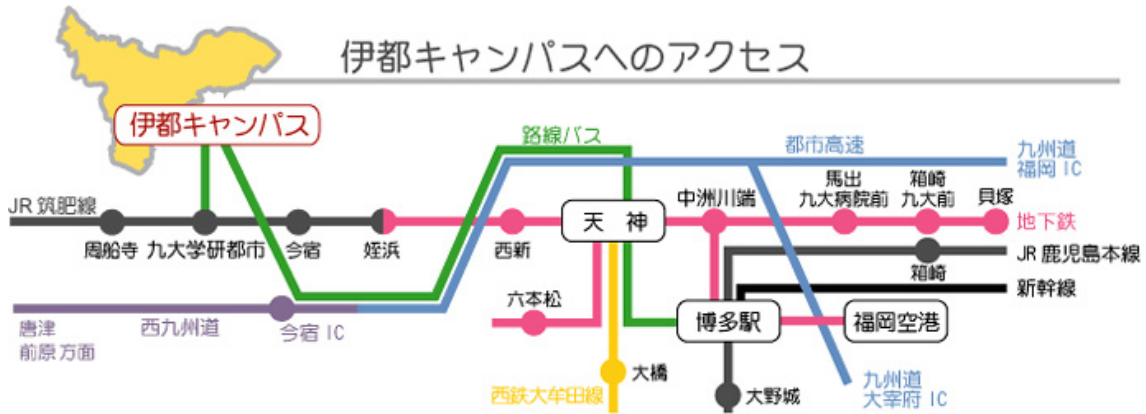
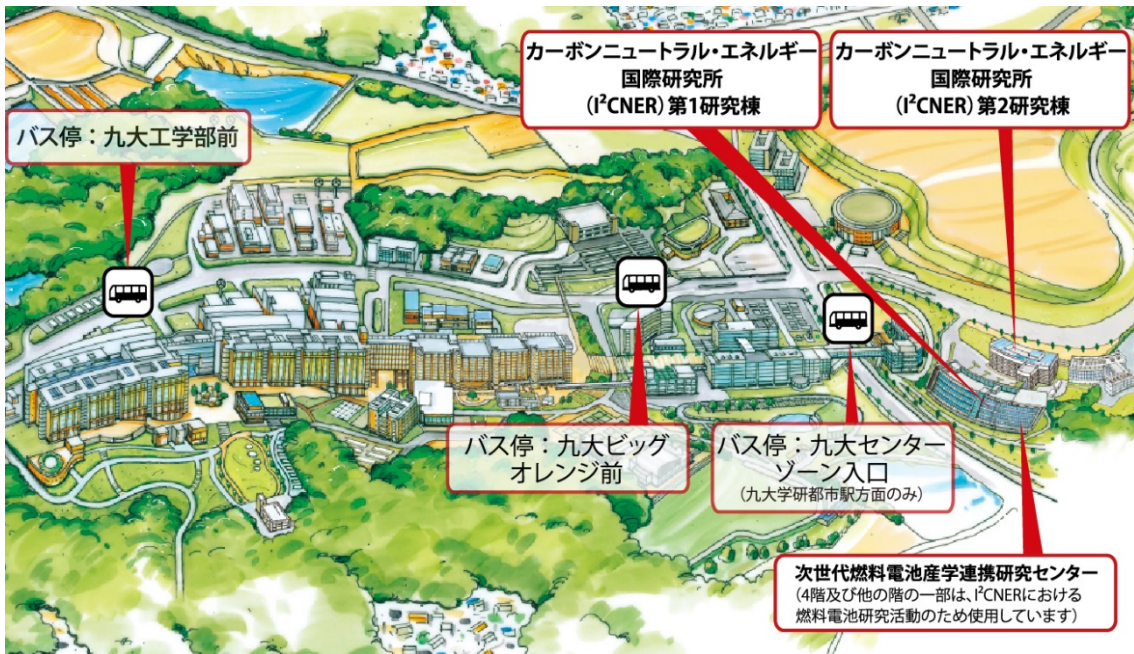
15：30～15：45 休憩

15：45～16：45 施設見学

Titan ETEM での研究紹介などを予定

17：00～18：30 クロストークキング（会費：2,000円、学生無料）

討論会会場：第1研究棟1階 I2CNER ホール



福岡空港からの経路

- ・「福岡空港」(姪浜・唐津方面行) → 姪浜からJR 筑肥線 → 「九大学研都市」下車、昭和バス「九大工学部前」行に乗車(「九大センターゾーン入口」が最寄)